

梶村明人さん（愛知県津島市地域学校協働本部統括コーディネーター：元校長）

「神守中学校は、地域が普通に学校に入ってくるものだ、中学生の頃思っていました。」平成 22 年度から始めた活動のひとつである「現地域未来塾（月・土曜日の学習支援である月テラ・ドテラ）」の受講生であった生徒が、大学生になりボランティアとして戻ってきてくれ、当時を振り返ってつぶやいた言葉です。8年目にしようやく人の循環が生まれ始めました。心の中で小躍りしました。学校と地域との協働により、持続した活動が実を結んできたのです。コミュニティ・ラーニングのひとつとしての中学生の地域ボランティア活動も、ナナメの関係を重視して取り組み、地域にも認知され、双方の元気の源や活躍の場になっています。20年後のまちづくりをめざして、循環・持続・協働・自立を合言葉に今後も頑張っていきます。



<https://manabi-mirai.mext.go.jp/upload/190708chiikigakkoukyoudoukatudoupanhuretto.pdf>

Community  
Cooperation  
Activities

地域学校協働活動

地域と学校でつくる学びの未来

文部科学省

